

種文学賞 令和六年第二回目 作品集 上卷

令和六年第二回目の種文学賞は、

・小学三年生の部「夏のおすすめのすごし方」

・小学四～六年生の部「地の文をつくろう レベル1」

・中学一～二年生の部「地の文をつくろう レベル2」

・中学三～高校生の部「地の文をつくろう レベル3」

というお題で作品をつくり、最終的に全十七名による力作がそろいました。

この上巻では、小学三年生の部と小学四～六年生の部の作品を発表します。

(受賞者発表は下巻にあります)

目次

〈小学三年生の部〉		
(作者)		
さくらツキー	……	四ページ
しょうぎマン	……	五ページ
ブルームーン	……	五ページ
〈小学四～六年生の部〉		
Z	……	九ページ
ドラゴン	……	十ページ
なし	……	十ページ
ナナボン	……	十一ページ
ポルシェ	……	十二ページ
マリオ	……	十三ページ
赤いろ鉛筆	……	十四ページ

◆ ◆ 小学三年生の部 ぶ ◆ ◆

この部では、夏のおすすめのすごし方をしようかいる文章をかいてもらいました。夏にびつたりの場所や、食べ物、遊びなど、それぞれが思い思いにしようかいてくれています。どうぞごらんになって、来年の夏休みの参考まひょうにしてください。

プールとすいかわり

さくらつきー(小三)

夏にびつたりの場所はスパワールドというプールです。スパワールドには二つのジェットコースターがあります。そのうちの一つは、サメの絵がかいています。その口からつめたい水が出てくるから夏にびつたりです。またプールの中でビーチボールで遊べるコートがありま

す。ビーチボールで遊ぶ人はそのコートでしか遊べません。そこでビーチボールを投げたらつめたい水がはじけます。つめたい水がはじけるともつとも楽しめます。

次に、夏にするといいことは、すいかわりです。すいかわりは、目かくしをしてぼうをもつてすいかをおもいきりたくものです。わたしが、六さいぐらいの時に友だちの家ですいかわりをしました。わたしがおもいきりたくとひびがいきましましたがわれませんでした。中学三年生ぐらいの友だちがわつてくれました。それでみんなすいかを食べました。すいかのたねをとるのがたいへんでした。今は、あまりすいかわりをしていないからまたやりたいなと思っています。

この二つは、小さい子にもびつたりだと思います。スパワールドに行つてみてください。すいかわりもやつてみてください。

夏のコーンフレーク

しょうぎマン(小三)

わたしは夏の朝にコーンフレークを食べるのをオススメします。

コーンフレークという食べ物はトーストよりえいようがあります。

売っている味は、チョコ味かさとうだけです。それに牛にゆうをかけて

食べるとさらにおいしくなります。他にグラノーラやグラゴロなどの

ドライフルーツが入った物にもコーンフレークを入れるとさらにおい

しいです。わたしはほとんど夏にしか食べません。その理由は牛にゆ

うをいつも入れて食べているので食べている時少しすずしく感じら

れるからです。わたしはコーンフレークを食べる時はグラノーラをコ

ーンフレークが見えなくなるまで入れ、牛にゆうを入れて食べます。

それにコーンフレークは夏に大事なえいようが入っています。コーン

フレークは鉄分てつぶんに亜鉛あえんやマグネシウム、ナトリウムのようなミネラル

が入っています。だから、ねっちゆうしょうたいさくにもなつて夏にびっ

たりです。

このようにコーンフレークはおいしくえいようがとれる食べ物です。

一度だけでも食べてみてください。

四つの夏の過ごし方

ブルームーン(小三)

夏にどんな過ごし方がいいのかこまっっている人がいるかもしれませ

ん。そういう人向けに夏のおすすめの過ごし方を四こ思いつきまし

た。その四こを教えます。

一つ目は、どんな食べ物を食べればよいかです。おすすめは、えいよ

うがバランスよくとれる食べ物がよいと思います。あと夏はあついから冷たい食べ物を食べすぎてしまうと、おなかをこわしてしまうかもしれないのでほどほどにしておきましょう。たとえば、僕だったら、 Pasta やサラダ、お好みやきや、オムライスなどがおすすめです。

二つ目は、遊ぶ場所についてです。室内で、さらにいん食ができる場所で遊ぶのがおすすめです。僕は、家に、空気を入れてつづけて遊ぶウオーターライダーがあり、それを室内で使っているので遊びに行くことはあまりしません。でも、もし行くのであれば、ヒュアキッズやUSキッズランドをおすすめします。ヒュアキッズはいつもこんでいると思うので、時間を考えて行ってください。あと、ヒュアキッズには、大きいすべりだいや、すな場や、ボールプールや、小さいのりものがあります。USキッズランドは、人は少ないですが、あついのでのみものをいっぱい持っていきましょう。USキッズランドには、トランポリンや

大きい遊具や、画面を見てとんでくる玉をよけながらじゅうどうゲームなどがあります。ぜひ、行ってみて下さい。

三つ目は、どんなならいごとにいけばよいかです。おすすめは、じゅくやプログラミングなどの運動ではないものです。もしサッカーなどのスポーツをやるのであれば、室内やあつくない日がおおすすめです。もしあつい日にサッカーなどのならいごとに行くなら、つめたいのみものを日本持っていけばよいでしょう。

四つ目はどんなしんぐでねればよいかです。おすすめは、冷たくなるしきぶとんやまくらです。多くの人が、冷ぼうれぼうをつけてねていると思いますが、それでは電気だいが高くなるので、ニトリのNクールや、イケアのクールを使うのがよいと思います。ニトリのNクールは僕使っていませんが、すずしそうな見た目をしていて、さわると少し冷たいです。イケアのクールは、僕がいつも使っています。クールは、Nク

ールのように冷たそうな見た目で、さわると少し冷たいですが、マクラもかけぶとんもあつて裏うらがえすと、あたたかくもてきます。これだと、冬も使えます。冬に使って夏と同じぐらいべんりです。

この四こが夏のおすすめのすこし方でした。もちろんちがうすこし方もあるかもしれませんが、このすこし方は、その中の一こかもしれないので覚えておいて下さい。

◆ ◆ 小学四く六年生の部 ◆ ◆

ここからの学年が今回チャレンジしたお題は、「地の文をつくろう」。種たねの名物とも言ってよい作文課題かだいです。

会話文だけが書かれている場面を見て、まずはその場面までに何があつたのかを伝えるあらすじを百字以内いらないでまとめ、その上で会話場面につける地の文を考えるとというものです。

みなさん自由に場面を想像そうぞうし、それぞれの物語を作り上げてくれました。こだわって考えてくれた地の文の表現ひょうげんにぜひ注目してみてください。

まずは、今回この部でお題となった会話場面からごらんください。

〈今回の会話文〉

「ねえ、あれ見て！」

「こんなところにあつたか！」

「よかつたなあ、見つからなかったらどうしようかと思ったよ」

「これでよし、と。さあ、行こう」

「うん、急がないとね」

作者 Z (小四)

〈これまでのあらすじ〉

モンスターをたおす仕事をしているいっぽとぜんしんはかくされたぶきを見つけるため、仲間のたくのじょうほうを元に砂漠さばくにきた。きんぞくたんちきを使ってさがしたところ、ほんのうがあった。

ぜんしんは砂すなにぶきがささっているのを見た。

「ねえ、あれ見て！」

と、指をさしながらさげんだ。いっぽはそこにかげよると、二つのぶきが
があった。

「こんなところにあったか！」

とわらいながらぜんしんは言った。

「よかったなあ、見つからなかったらどうしようかと思ったよ」

いっぽもわらい、とびはねながら言った。ぶきがみつかるまでのいっぽは、低く泣きだしそうな声だったが、今はいつもの高く、楽しそうな声だ。

「これでよし、と。さあ、行こう」

いっぽはけんを持って真まけんな顔をした。

「うん、急がないとね」

ぜんしんもけんを持ち、楽しそうにわらった。

作者 ドラゴン (小五)

〈これまでのあらすじ〉

りゅうとれんが野球をあき地^{あき}でしていた。れんがホームランを打ち、となりの家の中川さんの所へ入った。だれもいなく門は開いていた。だからこっそり中川さんの庭に入った。

「ねえ、あれ見て！」

と、りゅうがれんの服をつかんでひっぱりながらうれしそうに言った。

「こんなところにあったか！」

ボールは庭に生えている大きな木の枝と枝の間にはさまっていた。

「よかったなあ、見つからなかったらどうしようかと思ったよ」

れんはうれしくてすぐに木に登りボールをとった。

「これでよし、と。さあ、行こう」

れんは木に登ったまま、ほおを赤くして言った。

りゅうもカツポーズをして

「うん、急がないとね」

とうれしそうな顔で言った。

作者 なし (小六)

〈これまでのあらすじ〉

ある有名人に料理を作り、それが美味しかったら賞金、もらったろうや行き、という内容の大会に、太郎と花子が出ることになった。当日、早く来て調味料を確認していると、二人は塩がないことに気づいた。

あせった二人は、開始時刻をすぎても塩を探し続けた。少し遠くにある調味料の倉庫を探していた時、

「ねえ、あれ見て！」

と、花子が息を切らしながらたなの上を指さして言った。一緒に探していた太郎も花子の所に来て、

「こんなところにあつたか！」

とびつくりして言った。そして、ふみ台を取りに行きながら、

「よかつたなあ、見つからなかったらどうしようかと思つたよ」

と、こんどは安心して言った。それから、ふみ台にのぼつて塩を取り、

「これでよし、と。さあ、行こう」

そう言つて自分たちの調理場所に走り出した。

「うん、急がないとね」

花子もそう言つて太郎を追いかけた。

作者 ナナポン（小四）

〈これまでのあらすじ〉

小学四年生のカイとカナは買い物に来ていた。目当ての魚がなかなか見つからなかったので、店員さんに聞いてみることにした。しかし店員さんも場所を知らないようで、結局、場所が分からないままだった。

もうあきらめようとしたその時、

「ねえ、あれ見て！」

店のおくの方でようやく魚が見つかりました。

「こんなところにあつたか！」

カイはようやく見つかって安心しました。

「よかったなあ、見つからなかったらどうしようかと思ったよ」

カイは魚を手に取りレジに持っていききました。レジでお金をはらい、魚もふくろにつめ終わりました。これで買い物終了です。

「これでよしと。さあ、行こう」

カイが店の入り口で言いました。

「うん、急がないとね」

カナがくつひもを結びながら言いました。家では、お母さんが首を長くして待っています。

作者 ポルシェ（小六）

〈これまでのあらすじ〉

父が買い物に行っている最中に、父が買いたくなくて、父の兄弟が公園で高価な父の野球ボールで遊んでいた。遊んでいる時にそのボールがどこかに行ってしまった。その後さがしていたら、しげみの中にあつた。

その時たかしは、とてもうれしそうな顔で、いろんなところで探しているひろしをよんだ。

「ねえ、あれ見て！」

たかしが指をさした。そこには二人が一時間ほど探していた野球ボールがあつたのだ。

ひろしは、

「こんなところにあったか！」

と言った。見つかったことを喜んではいたが、全く予想外な所にあつたからなのかとてもおどろいたひょうじょうをしていた。ひろしは、

「よかつたなあ、見つからなかったらどうしようかと思つたよ」

と安心した声で言つた。そしてもうこのような事が起こらないように反省した。

見つかった野球ボールをケースにしまいながら、ひろしは

「これでよしと。さあ、行こう」

と言つた。

たかしはもうすぐ父が買い物から帰ってくるから早く帰らないといけないと思つた。それでひろしに、

「うん、急がないとね」

と言つた。ひろしは時計を見て約一時間ほどさがしていたことにきづ

き、びつくりしていた。

作者 マリオ（小四）

〈これまでのあらすじ〉

こうたが学校に行く直前に持ち物をかくにんすると消しゴムがありませんでした。さがしてもなかったので姉に消しゴムをさがしてとおねがいして協力してもらいました。姉が勉強机とゆかの間を見みるとありました。

「ねえ、あれ見て！」

姉さんがみつけてこうたをよびました。こうたが机にちかづいてかがみました。

「こんなところにあつたか！」

とこうたはおどろきの声を上げました。

「よかつたなあ、見つからなかつたらどうしようかと思つたよ」

こうたはほつとしたようです。こうたは机をどけてひろいました。

そしてふで箱に入れました。

「これでよしと。さあ、行こう」

こうたはランドセルをかたにかけました。

「うん、急がないとね」

姉もランドセルをかたにかけました。

作者 赤いろ鉛筆（小六）
えんぴつ

〈これまでのあらすじ〉

太郎君と次郎君の兄弟は下校中に公園に寄り道をした。その時家の鍵が入ったランドセルを、すべり台の下にほつたらか
しにしたまま、あそんでしまった。それから家に帰ろうとした
とき家の鍵がないことに気づいた。

「ねえ、あれ見て！」

太郎君がすべり台の下を指さしながら言った。

「こんなところにあつたか！」

次郎君は鍵をひろいながら言った。

「よかつたなあ、見つからなかつたらどうしようかと思つたよ」

二人は口をそろえ、ほっとした様子で言った。

「これでよしと。さあ、行こう」

次郎君はランドセルにかぎをしまった。

「うん、急がないとね」

もう少しでアニメの最終回ははじまってしまうので次郎君はそう言った。